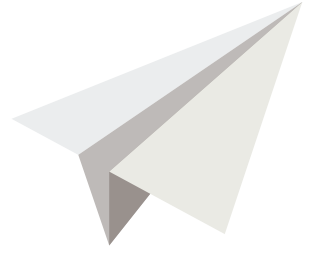


株式会社リニエR 通信

かみひこうき



今年もやります！医療的ケア児のキャンプ！



Linie



<https://linie-group.jp>

Linie 療育キャンプ in 軽井沢

皆様のご支援
宜しく願います。



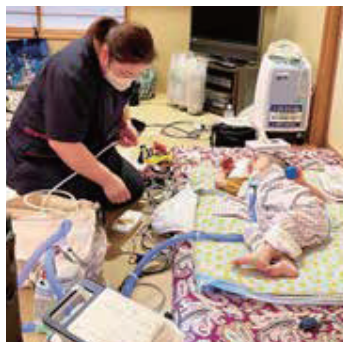
Linie
CAMP
IN KARUIZAWA

クラウドファンディング
を実施しています。

今年もやります！医療的ケア児のキャンプ！

去年、偶然の出会いから様々な人とつながり、多くの皆様のご協力をいただいて実現した、弊社で初めての医療的ケア児（重症心身障害児）のキャンプ、今年も開催します。
去年を振り返りつつ、更にバージョンアップしたキャンプとなるよう Member 一同力を合わせて頑張ります！

9月 金 土
27~28日



在宅で暮らす医療的ケア児とその家族は、日常生活を送るうえで多くのことが制限されてしまいます。24時間365日続く医療的ケア児の介護で、十分な睡眠もとれず、家族、きょうだいにも多くの負担がかかります。

私たちは、医療的ケア児だけでなく、家族やきょうだいにも特別な体験をしてもらいたいと思い、介護者（保護者）のレスパイト（休息）を目的としたキャンプを、「ホスピタリティな街、軽井沢」で、去年に引き続き今年も開催します。



申し込みフォーム



Linie Blog

問い合わせ 03-5577-5915 担当：澤村、阪本

参加をご希望の方はこちらから

前回の活動の様子はこちらから

高齢者入所施設探しでお困りの方いませんか？

今年4月から高齢者入居施設等紹介事業を開設しました。
皆様が入所施設を検討する際にご一緒にお探しのお手伝いを致します。
突然ですが、いざ有料老人ホームなどを探さないといけなくなった時のことをイメージしてください。全国で5000施設以上ある有料老人ホーム、その中で予算感、特徴、職員体制の充実度などを調べながら見つけるのはとても大変だと思います。その時間と労力をサポートしお手伝いするのがこの事業です。しかも、ご相談から施設紹介、入居決定までを『無料』でサポート致します。

入所検討者で右記のような困りごとのある方はお気軽にご相談ください。

- ・高齢者施設の違いがわからない
- ・どんな基準で施設を選べは良いの？
- ・施設の評判が気になるけど...
- ・どこに何を聞けば良いのかわからない



相談から紹介の流れ



■ 相談から紹介まで費用は0円

当事業は入居希望の方にできるだけお手間をかけないように入居施設を紹介します。また、手数料は紹介先の施設からいただいているので入居されるお客様から紹介料をいただくことはございません。



■ 安心して利用していただけるサポート体制

常に介護施設の情報を収集しているのでお客様の希望にマッチした施設をお調べ致します。リニエグループが長年培った業界経験も安心できるポイントです。



■ お客様に寄り添ったサービスを心掛けます

お客様の状態の確認や希望にしっかりと耳を傾けて満足を超えるサービスを目指します。

Linie
リニエ コーデ

問い合わせ 03-6424-8855

高齢者入居施設等紹介事業
リニエコーデ 担当者：土橋威彦



こんな子いませんか？



- 整理整頓ができない
- 子ども部屋におもちゃや衣類が散乱している
- 小学校や学童クラブのロッカーの周りがぐちゃぐちゃ

整理整頓ができない原因はいくつか考えられます。遊び終わった後に片付けることがルーティン化されていない。遊びを次々に変えてしまうので、片付ける暇がない。何をどこにどう片付けていいかわかりにくい。片付ける最中に気それてしまう、遊びに引き込まれてしまい片付けを忘れてしまうなどです。また、認知的な傾向として、WISCIVの結果ではPRI(知覚推理指標)が低い傾向があるといわれています。

PRI(知覚推理指標)とは視覚によって状況を把握し理解する力のことです。作業手順や段取りを考えられるか、目で見た情報の中から必要な情報を見つけられるかなどがわかりますので、この数値が低い場合は整理整頓が苦手になってくるのです。

それでは、どのようにすれば、子どもが整理整頓をするようになるのでしょうか。続きは10月号の記事で

シューレへのお問合せはこちらから、リニエシューレ公式サイト→



『ウェルビーイング』を実現するために②

精神科サービス推進室 扇 浩幸(作業療法士/公認心理師/相談支援専門員)

みなさま、こんにちは。精神科サービス推進室、扇です。今回は、ウェルビーイングを実現するために個人でできることについて考えていきたいと思います。日本のウェルビーイング研究の第一人者として知られる慶應義塾大学の前野隆司教授は、幸福度を高める4つの因子を導き出しています。

第1因子は「**やってみよう**」因子。たとえば、何か夢や目標を持ったり、新しいことにチャレンジすることで、人は幸せを感じることができます。

第2因子は「**ありがとう**」因子。周囲にいるさまざまな人とのつながりを大切に人や思いやりがあり、親切な人は幸福度が高いと言われています。

第3因子は「**なんとかなる**」因子。物事の良い面を見て、楽観的でいられる人は幸せです。

第4因子は「**ありのままに**」因子。他者と比較せず、自分ら

しくいられるように、自分の強みを見つけて高めていくことは、幸福度が向上します。

つまり、「夢や目標を持ち、人とのつながりを大切にしている、思いやりがあって、ポジティブで、自分らしく生きている人が幸せ」ということになります。

全部満たすのは大変そうですね。しかし、この4因子はともわかりやすいので、私は、「ちょっと調子が悪いな」と思ったときに「**やってみよう**」「**ありがとう**」「**なんとかなる**」「**ありのままに**」と口に出すようにしています。

すると「あ、今ちょっと「なんとかなる」が不足しているかもしれない…嫌なことがあったけど他の見方ができないか考えてみよう!」というように、自分の行動を変えるきっかけになることがあります。

皆さんもこの『**4つの因子**』を覚えてぜひ実践してみてください。



リニエ相談支援青森青葉

※リニエ訪問看護ステーション青森青葉と併設になります

相談支援事業所とは、障害を持つ方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるように障害福祉サービスなどの利用計画の作成や地域生活への移行・定着に向けた支援など、全般的な相談支援をおこないます。

お子さんから成人までを対象とした『相談支援事業所』です！

リニエ訪問看護ステーション青森青葉に併設する形で相談支援事業所を開設しました管理者の小川成資です。青森市では約3年間訪問看護でのリハビリを中心に携わってきました。これまではサービスを提供する立場で関わるが多かったですが、今後は一人一人にあった社会参加のカタチを見つけ、必要なサービスも合わせて支援できるようにします。また、事業所としては成人に限らずお子さんへの支援もします。

リニエ相談支援青森青葉

〒030-0846
青森県青森市青葉3-9-8
三成ビル2階E号室

電話: 047-468-9601
FAX: 017-763-4002



リニエ認定栄養ケア・ステーション練馬

※リニエ訪問看護ステーション練馬とリニエデイサービス練馬と併設になります

リニエ認定栄養ケア・ステーション練馬は、2023年4月に在宅生活支援センターパサージュ練馬高野台内に開設し、併設するデイサービスや訪問看護ステーション等と連携を図っています。現在は主に、デイサービスご利用者の栄養状態のアセスメントや、自費での訪問栄養相談等、地域にお住いの方々の栄養・食事に関するご相談を承っております。また、高野台地域包括支援センターに協賛する形で健康相談会を定期的に行っています。今後とも地域の方々に寄り添った栄養・食事に関するサービス提供に努めていきます。



リニエ認定栄養ケア・ステーション練馬

〒177-0033
東京都練馬区高野台2-8-2

電話: 03-5923-1157
FAX: 03-5923-1158



写真は左から、練馬のエリア長 安達 (理学療法士)、デイサービス管理者 福井 (理学療法士)
管理栄養士 今村、訪問看護ステーション所長 大谷 (理学療法士)

Linie

東京都千代田区神田小川町1-8-8 VORT神田小川町 6F
tel.03-5577-5915 / fax.03-5577-5916
<https://linie-group.jp>

